

石 二 小 だ よ り

第29号 平成29年9月7日（木）発行 文責：鈴木

【電話】0244-22-2724 【ホームページ】http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成29年度重点目標「しっかり聞いて、しっかり話そう」

ごみの減量化を心がけましょう



1日（金）には、4年生がクリーン原町センターの見学に出かけました。これは、社会科の授業の「住みよい暮らしをつくる」という単元の中で、ごみの処理に関する学習をしているための一環です。このセンターには、南相馬市内のごみが1日約90トンも運ばれてくるそうです。焼却炉は24時間稼働しており、いくつものモニターで監視されています。ダイオキシンなどの有害な物質が出ないように、850℃以上の高温で焼却するそうです。説明の中では、ごみをきちんと分別して、決められた集積所へ朝8時半までに出してほしいというお話がありました。また「ごみダイエット3R運動」として、リデュース（Reduce・減らす）、リユース（Reuse・再使用）、リサイクル（Recycle・再生利用）を一人一人が心がけてほしいということも教わりました。少しでもごみが減らせるようにみんなで努力していきましょう。

少しずつ秋の気配

9月に入って1週間が過ぎました。今年は、8月上旬に梅雨明け宣言はあったものの、夏らしい天気の日は少なく、残暑もそれほど厳しくありません。いつの間にかセミの声よりも、夜になると秋の虫の鳴き声が聞こえるようになったり、ススキやコスモスが目に付くようになったり、トンボが飛び姿を見かけたりと、秋が着実にやって来ています。日中は天気が良くても、朝晩はだいぶ気温が下がる日もあります。私たちの身体は、1日の最高気温と最低気温の差が10℃より大きくなると、体温調節機能が追いつかなることがあり、体調を崩しやすくなるそうです。特に、小さい子どもたちや高齢の方は、その傾向があるそうです。「夏の疲れは秋口に出てくる」とも言われます。こんな時こそ普段よりも規則正しい生活を心がけ、1日の疲れを翌日に持ち越したりため込んだりしないように気を付けていきたいものです。



《裏面もご覧ください》

《お詫びと訂正》

「石二小だより」第28号で新しいALT（外国語指導助手）のシェリー先生を紹介しましたが、名前が間違っていました。正しくは「ジョアンナ・

- 先生」です。大変失礼しました。お詫びして訂正致します。